



金子三智郎

みちろう

景気浮揚！雇用創出！

県議会報告

発行 金子三智郎

後援会事務所
組合本部宅
組自

〒850 0031
〒852 8021
〒850 0821

長崎市桜町9 6
長崎市城山町17 58
長崎市高平町5 5

TEL095 824 4087
FAX095 824 4679

3月議会特集号

2010 4

平成22年4月5日

第7号

3月定例県議会

3月12日

3月30日

景気浮揚！雇用創出！
働く人達の立場に立った県政をめざして
県議会でがんばります。
ご支援、ご協力よろしくお願ひします。

県議会議員 金子三智郎



新年度、平成22年度活動開始

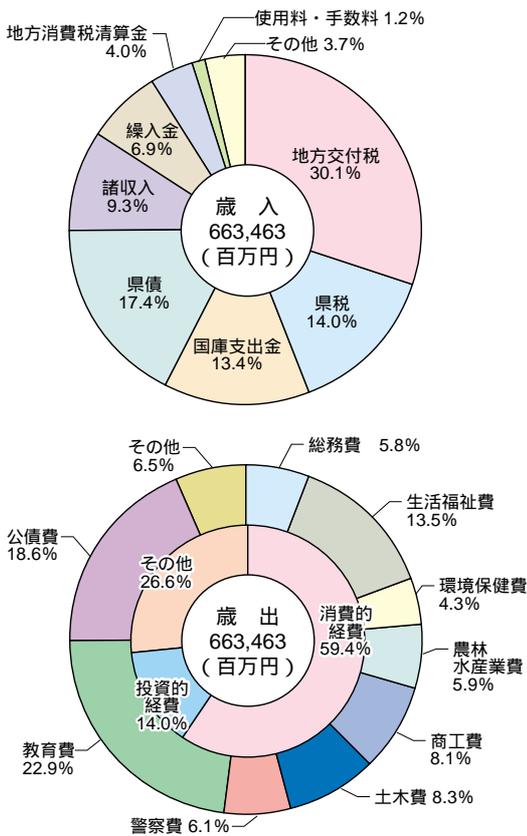
改革21・県議会議員 金子三智郎

一般会計の伸び率昨年度比9.2%減

平成22年度当初予算は予算編成と知事選挙の関係から重要な政策的な予算などを除いた骨格予算となり、具体的な諸施策については十分な検討を行い次の議会に予算を計上予定です。



平成22年度 当初予算案の概要



新しい議会の委員会構成が決定しました。わたしは引き続き環境生活委員会と世界遺産推進委員会に所属する

ことになりました。予算特別委員会では、はじめに、平成22年度当初予算の概要についてご説明があり、平成22年度当初予算は、

- 1 人件費及び公債費については、
- 2 扶助費については、
- 3 建設事業については、
- 4 補助金については、
- 5 貸付金については、原則として経常的なもの及び継続的なもの
- 6 基金積立金については、
- 7 その他、国の経済対策に対応して創設した基金に関する事業や事業の執行上緊急を要するもの

- 当初予算の方針
- 主な計上内容は、
- 1 人件費、公債費、扶助費 3,688億3千1百万円
 - 2 福祉関係の県負担金等 554億3千4百万円
 - 3 税関係の諸支出金等 344億2千9百万円
 - 4 公共事業・単独事業及び道路等の維持補修費 981億3千万円
 - 5 雇用対策や介護基盤整備、医療施設の耐震化等の国の経済対策に伴う基金事業 236億1千4百万円
 - 6 災害復旧事業は年間所要見込額
 - 7 単独事業は原則として前年度当初予算の50%
 - 8 単独事業は原則として前年度当初予算の50%
 - 9 この結果、平成22年度当初予算の総額は、

この結果、平成22年度当初予算の総額は、

一般会計 6,634億6,323万3千円

特別会計 79億3,931万8千円

企業会計 70億4,087万3千円

一般会計の伸び率は9.2%の減となっております。

新年度県予算に対する 金子県議の考え



主な県政方策

今回は選挙後の期間が十分でなかったため、具体的な方策はほとんど出されず、抽象的なスローガンに止まり、中村新知事としての舵取の指針は残念ながら聞くことができなかった。

目についたスローガン等

- 「人が輝く長崎県」
- 「人の力」「教育・子育て立県」「女性力」
- 「産業が輝く長崎県」
- 「長崎ブランド」「文化観光立県長崎の構築」
- 「東アジアとのさらなる交流促進」「アジア・国際戦略本部」「長崎EV&ITSプロジェクト」
- 「地域が輝く長崎県」
- 「地域発の地域づくり」「青空知事室」「移動県庁」「県民党の立場で」
- 「一人ひとりの痛みを敏感な県政」の推進

緊急雇用対策について

〈知事の説明〉

雇用環境は今年1月の有効求人倍率が前月より0.02ポイント上昇したものの0.42倍と依然と低い状態で推移している。また、高校の就職内定率も1月末時点で80.6%と前年度を6.7ポイント下回っている。県として、今春卒業予定の高校生を対象に「合同企業説明会」を緊急に開催した。平成22年度には、県事業として21年度を400人程度上回る、約1500人の雇用創出をはかつていく。職業訓練についても、国の

生活面での支援策と連携し、当初計画を900人程度上回る約1400人分を確保。各高校等への就職指導専門員の配置を行うというものです。

〈私の考えは〉

今回の知事発言は緊急的な当面の課題としての施策であり、県内産業を具体的にどのよう盛り上げて行くのかまでは言及されていない。予算で示されたとおり政策的な具現策は6月定例県議会を待たなければならぬ。しかし、継続的な工事や、小規模改修



壱岐市立一支国博物館

事業において道路維持費として3億円、県営住宅維持管理費として1億円が計上され、6月の政策予算を待たずに小規模工事業が計上されていることは私たちにとって評価ができます。

文化観光立県長崎について

〈知事の説明〉

長崎には、古くから育まれてきた独自の歴史と文化があります。「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」「九州・山口の近代化産業遺産群」そして豊かな自然や食など、素晴らしい観光資源が数多くあります。今年「龍馬伝」に合わせ「龍馬が愛した長崎観光・文化・物産展」を開催しアピールを図ります。また、龍馬伝後にも対策を講じていきます。

チャーター便の活用、東アジアからのクルーズ船の誘致対策を行います。

〈私の考えは〉

観光誘致対策は前知事の対応を継承したと思われます。長崎は日本の西の果てであり、中国や韓国に一番近い県です。飛行機では2時間もかからず外国へ渡り、クルーズ船では1泊の範囲内で中国へ到着します。飽きない距離であり時間の範囲内に、1千4百万人の上海市があります。中国に対して開かれた町としての長崎が、これからの観光立県長崎の運命を左右すると言っても過言ではありません。



壱岐市に長崎県埋蔵文化財センター・壱岐市立一支国博物館が開館、龍馬伝との両施設を拠点として全国へ情報発信して行きます。

県に「アジア・国際戦略本部(仮称)」を設け、上海、ソウルの定期航空路線としました。観光の再生と海外からの交流人口を拡大し、県民にその効果をも十二分に波及させて行くために、私も全力で取り組みを進めます。

世界遺産登録 推進特別委員会報告



堂崎教会堂（五島市）



国宝大浦天主堂

「世界遺産登録」が実現することで県内景気拡大につながることを願っています。

今年度は、申請に向けての最終年度と捕らえ、具体的な行動計画を策定し、資産周辺における景観をどのように保護して行くのか、過疎化が進む地域における資産の保全方法ガイドの育成や案内所の設置など、具体的な計画が進行していきます。



2010年2月クイーン・メリー2（15万GT級）入港

これから県議会でも県庁舎整備特別委員会での検討が始まります。建築内容の検討だけでなく、県内の建設・建築業で働く多くの人が現場で働ける環境作りも求められます。私も、特別委員会に所属しています。より良い県庁舎建設が期待されます。

事業費については500億円を切れるのか、よくて400億円台の中頃ではないか、等の予想を大きく切っており、積み立てた基金で収まる金額が提示されました。

これは、単価が大きく跳ね上がる超高層ビルとすることとを控えるとともに、同じく地階もできるだけカットしたことで全体として金がかからない作り方となっています。

金子県議の活動報告を建設長崎ホームページをご覧ください。



<http://www.kensetunagasaki.org/>

建設長崎でも検索できます。

県庁舎整備基本構想まとまる

案では、長崎魚市跡地約3万平方メートルの敷地に、行政棟は16〜18階建、議会棟は4〜5階建、警察棟は7〜9階建、として別途駐車場棟を設けるとしています。

価格ができません。

現在21カ所に分散している庁舎を集約する。事業費は33.8億円〜38.7億円、県庁舎建設整備基金（約3.75億円）等をあてる、とした。

内容は、今後十分に検討して行かなければなりません。8.7億円とし基金等で十分賄

今年度は、申請に向けての最終年度と捕らえ、具体的な行動計画を策定し、資産周辺における景観をどのように保護して行くのか、過疎化が進む地域における資産の保全方法ガイドの育成や案内所の設置など、具体的な計画が進行していきます。

これは、単価が大きく跳ね上がる超高層ビルとすることとを控えるとともに、同じく地階もできるだけカットしたことで全体として金がかからない作り方となっています。



建設が予定されている旧魚市跡地